

スポーツ団体ガバナンスコード＜一般スポーツ団体向け＞に係る セルフチェックシート

団 体 名	長岡市バレーボール協会
-------	-------------

※「対応状況」欄の自己評価

A：対応している

B：一部対応している

C：対応できていない

項 目	対応状況
原則1 法令等に基づき、適切な団体運営及び事業運営を行うべきである。	
(1) 法人格を有する団体は、団体に適用される法令を遵守しているか。	
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
(2) 法人格を有していない団体は、団体の実態を備え、団体の規約等を遵守しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
団体の目的、事業内容を明確にした規約を作成し、趣旨に賛同する会員（個人・法人）により多数決の原理で運営し、役員の選出方法や会計事務について決めている。団体の運営状況については長岡市スポーツ協会加盟団体規程に基づいて、毎年長岡市スポーツ協会に報告している。団体の会計についても、個人の私的な口座ではなく、団体専用の口座を用い管理している。	
(3) 事業運営に当たって適用される法令等を遵守しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
事業の実施に当たっては、長岡市スポーツ推進条例、長岡市スポーツ協会定款・規約、日本バレーボール協会のガイドライン等を遵守している。また、他の都道府県、他の市町村で活動する場合には、当該地方自治体の定める条例等を遵守している。 また施設利用に関する条例がある場合や、安全管理に関する条例等がある場合は、事前に確認を行い、遵守している。 選手や保護者等から個人情報を取得する場合には、個人情報保護法等関連法令を遵守している。	

項 目	対応状況
(4) 適切な団体運営及び事業運営を確保するための役員等の体制を整備しているか。	B
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
規約により役員（会長、副会長、理事長、監事等）を選任しているほか、年度ごとの計算書類及び事業報告については、監査を実施したうえで理事会及び総会で承認手続きを行っている。 強化指定チームからはチーム運営状況を確認し、適切な監督を行っているが、他チームについては、報告は受けていない。ただし状況に応じ適切な監督は行っている。	
原則2 組織運営に関する目指すべき基本方針を策定し、公表すべきである。	
(1) 組織運営に関する目指すべき基本方針を策定し、公表しているか。	B
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
規約の中で、組織の事業や事業目標を明確にし、毎事業年度ごとに事業計画を策定し、理事会、総会で承認手続きを行っている。 コロナ禍では理事会、総会が開催できなかったため、資料等をホームページに公開していたが、今は公開していない。また、会議出席者が固定化、高齢化しており多くの意見の聴取ができていない。	
原則3 暴力行為の根絶等に向けたコンプライアンス意識の徹底を図るべきである。	
(1) 役職員等に対し、コンプライアンス教育を実施しているか、 又はコンプライアンスに関する研修等への参加を促しているか。	B
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
役員に上部競技団体や長岡市スポーツ協会の実施するコンプライアンス研修会への参加を促している。今後は、より多くの役員にコンプライアンス意識の徹底を図るため、コンパスリーダーによるセミナーを実施したい。また、ハラスメント相談についてフロー図の周知はしているが、個別の相談窓口は設けていない。	
(2) 指導者、競技者等に対し、コンプライアンス教育を実施しているか、 又はコンプライアンスに関する研修等への参加を促しているか。	B
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
コンパスリーダーによるセミナーを実施した。また指導者や保護者に対し長岡市スポーツ協会が主催するコンプライアンス研修会の参加を促している。	
原則4 公正かつ適切な会計処理を行うべきである。	
(1) 財務、経理の処理を適切に行い、公正な会計原則を遵守しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
協会の定める規約により会計について定め、これに準じて会計処理を行っている。領収書等後日の会計監査に必要な書類は、適切に管理し、関係者にも周知徹底を図っている。	

項 目	対応状況
(2) 公的補助金等の利用に関し、適正な使用のために求められる法令、ガイドライン等を遵守しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
長岡市や長岡市スポーツ協会からの助成金、補助金について、それぞれの交付要綱を遵守し、その他の補助金、交付金についても要綱、ガイドラインの内容を遵守し適切に処理している。	
(3) 会計処理を公正かつ適切に行うための実施体制を整備しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
規約により監事を3名以内で選任し、複数名によるチェック体制を整えている。また、一般会計と強化費関係の担当者を分け、口座も別で管理している。会計事務担当者が長期間にわたり同一人物が行うことがないよう理事会でも確認し、不正が起きにくい体制を整えている。	
原則5 法令に基づく情報開示を適切に行うとともに、組織運営に係る情報を積極的に開示することにより、組織運営の透明性の確保を図るべきである。	
(1) 法令に基づく情報開示を適切に行っているか。	B
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
ガバナンスコードや長岡市スポーツ協会の定款・規程に基づき、事業計画、収支予算書、事業報告書、決算書、監査報告、役員名簿、組織体制図を長岡市スポーツ協会に提出している。 コロナ禍で理事会、総会が開催できないときはホームページに公開していたが、現在は行っていない。	
(2) 組織運営に係る情報の積極的な開示を行っているか。	B
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
コロナ禍で理事会、総会が開催できなかったときはホームページに公開していたが、現在は公開していない。年会費を納入した会員へは資料を送付している。	
原則6 高いレベルのガバナンスの確保が求められていると自ら判断する場合、ガバナンスコードの個別の規定についても、その遵守状況について自己説明及び公表を行うべきである。	
(1) 自ら適用することが必要と考えるガバナンスコードの規定があるか。	C
原則●について	
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
総会出席者が固定化しており、多くの意見を取り入れることが難しくなっている。ジュニアスポーツ活動環境整備を行うためにも、様々な年代の指導者、保護者、関係者の意見を取り入れる必要がある。 プロチームを目指していたベスビアス新潟の活動が休止し、市内のバレーボール環境を早急に見直す時期となっているが、協会の新規登録者が皆無となっている状況からの改善を行う必要がある。	



項 目		対応状況
原則●について		
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)		
原則●について		
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)		